

授業科目 感染症防御と管理

【担当教員名】 大崎 角栄		対象学年	1	対象学科	視機
		開講時期	後期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎		○		○	
【概要・一般目標：GIO】 感染の成立・発症・感染経路・感染症成立の因子などの総論を理解し、各種細菌・ウイルス・リケッチア・真菌などが引き起こす疾患について解説する。さらに科学的根拠に基づく感染防止対策、適切な手指衛生の方法とタイミングなどの具体的な感染防止技術を習得する。感染防止対策の重要性、標準予防策と感染経路別予防策の考え方を理解することを目的とする。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1 感染症についての知識が理解できる 2 感染症の予防対策について説明できる					
回数	授業計画・学習の主題			SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	感染症の概要 1) 感染症の歴史と世界及び日本の動向			1	講義：大崎 角栄
2	感染症の概要 2) 感染症発生のメカニズムとその特徴			1	講義：大崎 角栄
3	感染症の予防対策 1) 感染予防の基本的考え			2	講義：大崎 角栄
4	感染症の予防対策 2) 感染予防の方法（洗浄・消毒・滅菌）			2	講義：大崎 角栄
5	感染症の予防対策 3) 滅菌・消毒物の取り扱い			2	講義：大崎 角栄
6	手洗い方法の実践			2	演習：大崎 角栄 石井 雅子
7	マスク、手袋、エプロンの脱着			2	演習：大崎 角栄 石井 雅子
8	主な感染症とその予防対策			1～2	講義：大崎 角栄
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書					
その他の資料		適宜、プリントを配布する。			
【評価方法】 定期試験、小試験、提出物、出席状況などから総合的に評価する。			【履修上の留意点】		